

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成21年10月2日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

- **需要面**・・・個人消費は、弱い動きとなっている。  
大型小売店販売額(店舗調整後)、ホームセンター・家電量販店販売額ともに前年を下回った。(7月)  
乗用車新車新規登録台数、公共工事請負金額は前年を上回ったが、新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額は前年を下回った。(8月)
- **産業面**・・・鉱工業生産は、一部に持ち直しの動きがみられる。  
鉱工業生産指数は、季節調整済指数が前月を上回ったが、原指数は前年を下回った。(7月)
- **雇用面**・・・雇用情勢は、厳しい状況にある。  
きまって支給する給与、所定外労働時間も前年を下回った。(7月)  
求人倍率は、新規は前月を下回り、有効は前月と同水準であった。新規求人数は前年を下回った。(8月)

## ○需要面の動き

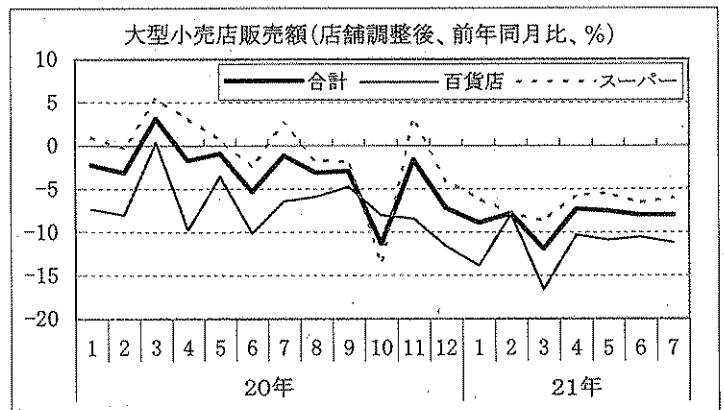
### 大型小売店販売額(7月)

全店舗の販売額は、57億800万円(前年同月比3.3%増)と16か月ぶりに前年を上回り、店舗調整後では16か月続いて前年を下回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比	
合計	570,800	3.3	(▲8.0)
百貨店	191,500	▲11.2	(▲11.2)
スーパー	379,300	12.6	(▲6.0)

( )内は店舗調整後の数値



### ホームセンター・家電量販店販売額(7月)

36億6,700万円(前年同月比8.8%減)と2か月続いて前年を下回った。

### 乗用車新車新規登録台数(8月)

1,353台(前年同月比12.6%増)と3か月続いて前年を上回った。普通車、小型車、軽自動車の全ての区分で前年を上回った。

### 新設住宅着工戸数(8月)

173戸(前年同月比27.0%減)と8か月続いて前年を下回った。持家系(前年同月比18.6%減)、貸家系(前年同月比37.0%減)ともに前年を下回った。

### 用途別着工建築物工事金額(8月)

3億8,300万円(前年同月比66.8%減)と前年を下回った。用途別では、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業(前年同月比86.8%増)等で前年を上回り、卸売業、小売業(前年同月比37.5%減)等で前年を下回った。

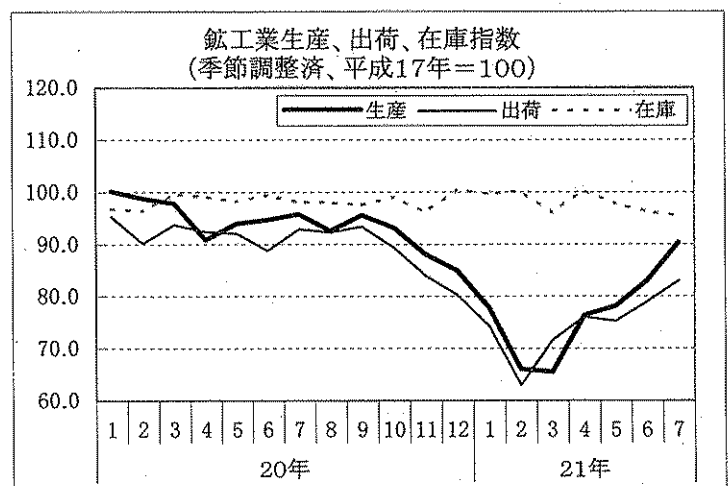
### 公共工事請負金額(8月)

86億9,500万円(前年同月比21.4%増)と前年を上回った。発注者別の内訳では、国(前年同月比19.5%増)、県(前年同月比135.7%増)等で前年を上回った。

## ○産業面の動き

### 鉱工業指数(7月)

生産指数(季節調整済)は90.4(前月比8.9%上昇)と4か月続けて上昇となったが、原指数は93.2(前年同月比5.7%低下)と10か月続いて低下した。  
内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが10.8%上昇となり3か月ぶりの上昇、電子部品・デバイスが27.1%上昇となり4か月続いて上昇、電気機械が26.3%上昇となり3か月ぶりの上昇、一般機械が13.3%上昇となり2か月続いての上昇となった。  
在庫指数(季節調整済)は95.4と前月比0.9%低下した。



### 大口需要電力実績(7月)

139,270kwh(前年同月比11.8%減)と12か月続いて前年を下回り、鉱工業用電力も主要4区分の全てで減少した。

### 青果物卸売量(8月、鳥取市場)

野菜が1,348t(前年同月比1.5%減)と2か月続いて前年を下回り、果実は1,063t(前年同月比3.5%増)と前年を上回った。

### 漁獲量(8月、境港)

7,333t(前年同月比58.6%増)と3か月続いて前年を上回った。

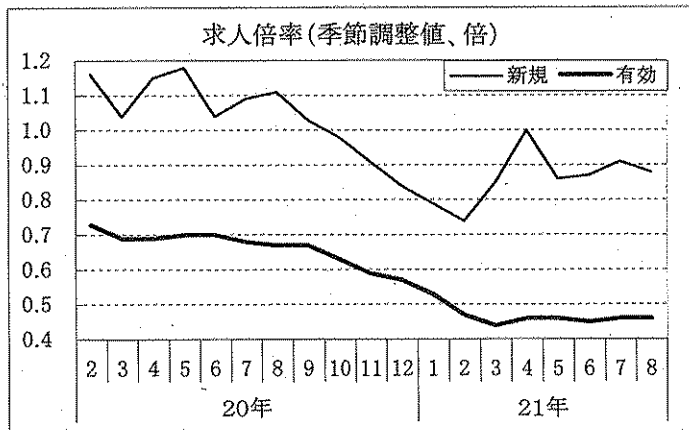
## ○雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(8月)

0.88倍(前月差0.03ポイント低下、前年同月差0.23ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,171人(前年同月比12.9%減)と23か月続いて前年を下回った。

### 有効求人倍率(8月)

0.46倍(前月と同水準、前年同月差0.21ポイント低下)と0.5倍を割っている。



### 現金給与総額(7月)

344,388円(前年同月比4.1%減)と7か月続いて前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与は、240,043円(前年同月比3.6%減)で14か月続いて前年を下回った。

### 所定外労働時間(7月)

7.1時間(前年同月比23.7%減)と12か月続いて前年を下回った。主力の製造業は41.2%減となった。産業別の前年同月比では、電気ガス水道業(前年同月比27.3%増)等で前年を上回り、飲食店、宿泊業(前年同月比40.6%減)等で前年を下回った。

### 預金・貸出金残高(7月末)

預金残高は、1兆9,493億円(前年同月比3.4%増)と7か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,395億円(前年同月比1.2%増)と3か月続いて前年を上回った。

## ○参考

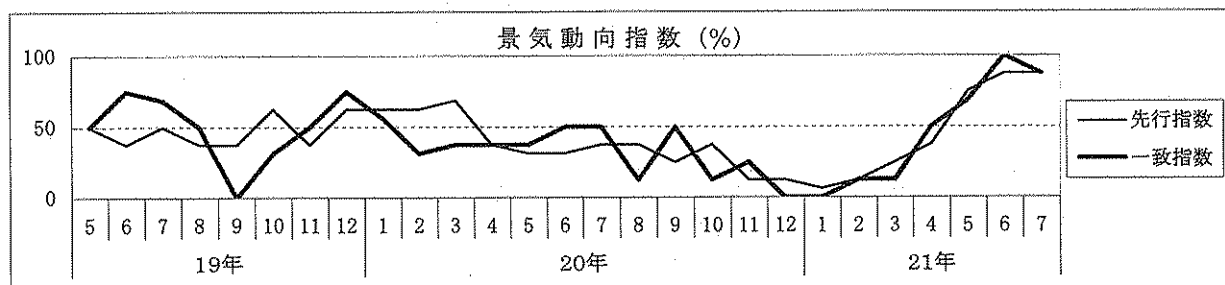
### 鳥取県景気動向指数(7月)

先行指数87.5%、一致指数87.5%、遅行指数40.0%となった。

先行指数は3か月続いて50%以上となった。

一致指数は4か月続いて50%以上となった。

遅行指数は2か月ぶりに50%を下回った。



### 企業倒産(8月)

件数は5件(前年同月比37.5%減)で5か月続いて前年を下回り、負債総額は2億2,800万円(前年同月比79.6%減)で7か月続いて前年を下回った。

### 消費者物価指数(8月、鳥取市、総合、平成17年=100)

100.1となり、前月比(0.5%)は5か月ぶりに上昇となり、前年同月比(▲2.6%)は低下した。

### 鳥取県の推計人口(9月1日現在)

591,406人で、前月と比べて43人(0.01%)減少し、前年同月と比べて3,778人(0.63%)減少した。

### 鳥取県企業経営者見通し調査(平成21年8月調査)

平成21年7~9月期は、平成21年4~6月期に比べると、景気が不調で、売上高、経常利益がやや不調となっている。

平成21年10~12月期は、平成21年7~9月期に比べると、景気、経常利益がやや不調となり、売上高がやや好調となる見通しになっている。